

2024年度第1回町田市自殺対策推進委員会 会議録要約

1 日時 2024年5月27日（月） 13時30分～15時15分

2 場所 市庁舎3階3-1会議室

3 出席者

秋法律事務所 秋山委員、北里大学医学部精神科学 稲田委員、特定非営利活動法人全国自死遺族総合支援センター 秋田委員、特定非営利活動法人東京多摩いのちの電話 早借委員、八王子労働基準監督署町田支署 鈴鹿委員、町田公共職業安定所 涌井委員、警視庁町田警察署 關委員、警視庁南大沢警察署 松村委員、町田消防署 渡邊委員、一般社団法人町田市医師会 宮地委員、公益社団法人東京都町田市歯科医師会 戸羽委員、一般社団法人町田市薬剤師会 安岡委員、社会福祉法人町田市社会福祉協議会 佐々木氏（神田委員代理）、町田商工会議所 青木委員、町田市町内会自治会連合会 中委員、町田市公立小学校長会 山中委員、町田市公立中学校長会 工藤委員

4 資料

- 【資料1】 まちだ健康づくり推進プラン24-31の概要について
- 【資料2】 町田市内の自殺の状況について
- 【資料3】 町田市の自殺対策推進事業の取組（健康推進課分）について
- 【資料4】 町田市の自殺対策推進事業の取組（関係各課分）について
- 【資料5】 関連団体の自殺対策推進事業の取組について
- 【資料6】 2024年度町田市自殺対策推進委員会委員名簿
- 【資料7】 町田市自殺対策推進委員会設置要綱

- 【参考資料1】 まちだ健康づくり推進プラン24-31（冊子）
- 【参考資料2】 ゲートキーパー啓発ポスター（A4）
- 【参考資料3】 2023年度町田市取組：町田市自殺対策計画事業進捗シート
- 【参考資料4】 2024年度町田市取組：まちだ健康づくり推進プラン24-31進捗シート
- 【参考資料5】 2023年度関連団体取組：町田市自殺対策計画事業進捗シート
- 【参考資料6】 2024年度関連団体取組：まちだ健康づくり推進プラン24-31進捗シート

5 議事要約

（1）開会

事務局から開会が宣言された。

（2）委員自己紹介

各委員からそれぞれ自己紹介があった。

(3) 会長・職務代理の選任について

- ・委員から、宮地委員の推薦があり、宮地委員が会長に決定された。
- ・宮地会長が早借委員を職務代理に選任した。

(4) 議事

①事務局が資料1に基づき、まちだ健康づくり推進プラン24-31の概要についての説明を行った。

②事務局が資料2に基づき、町田市内の自殺の状況について報告を行った。

(質疑・意見)

特になし

③事務局が資料3及び資料4に基づき、町田市の自殺対策推進事業について報告を行った。

委員：まこちゃんダイヤルカードのような啓発品は大きさも適切で子ども達に普及しやすいと感じた。また、デパートの個室トイレなどに相談先のステッカーを貼ることは有効な取組と感じた。

委員：医療機関を含めた自殺対策のネットワークのようなものを町田市では作る予定はあるか。

事務局：現在そういったネットワーク作成までの予定はありません。

委員：資料3と資料4にある教職員向けゲートキーパー養成講座の受講者数がそれぞれ異なっている理由はなにか。

事務局：指導課と健康推進課それぞれ実施した講座の受講者数を計上している。

会長：ゲートキーパーのYouTubeの講座の動画は何本あるか。また、1本あたりの視聴時間は、どのくらいか。

事務局：動画は12本ある。また、1回あたりの視聴時間は、5～15分程度となっている。

会長：動画の視聴時間については、短い方がよりたくさんの方が見やすくなると感じた。

会長：自殺の状況についてはどのように分析しているか。

事務局：厚生労働省が分析した資料をみて、施策につなげるようにしている。

会長：ミクロとマクロの施策が必要と考える。年度によってどこがポイントになるか分析してもすることも必要と感じた。

(5) 情報交換

各委員から資料5に基づいて、自殺対策の取組について報告があった。

(質疑・意見)

委員：小学校4年生くらいでもスマホを持つ時代になってきた。自身が対処できるよう成長していくことが重要と考える。

委員：真光寺中学校で、子どもの自殺予防の指導モデルを開発する、という記事がでていた。こういった取組は、真光寺中学校独自のものか。

委員：真光寺中学校が取り上げられているが、他の学校もそれぞれの取組を実施している。

(5) 閉会

会長から、閉会が宣言された。